

羽村市市民活動情報紙

きずな

No.46

育もう地域のきずなと郷土愛

平成30年(2018)

11月15日発行



今月の「きずな」

● ボランティア活動を始めてみませんか？

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連ボランティアの紹介

● 市民活動団体の社会貢献活動

social unit UDON / さくらマジッククラブを紹介します。

● 助成金情報

ボランティア基金「ゆめ応援ファンド」の紹介

● シリーズ「NPO法人の作り方」その3 ～NPO法人設立の手順～

● 団体のひろば

市民活動センターのご案内

名称	羽村市市民活動センター
所在地	羽村市役所 東庁舎2階 2番窓口
開所日時	月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分
連絡先	地域振興課 市民活動センター係 TEL 555-1111 内線 631・632

愛情\ギョッ/と
ず～っと👁️👁️
はむら

編集

羽村市市民生活部地域振興課
市民活動センター係

ボランティア活動を始めてみませんか？

ボランティア活動は、人助けをしながら自分も楽しめる活動です。今回から、現在、募集しているボランティアについてご紹介していきます。自分の好きな分野や特技を生かして、興味・関心のあるボランティア活動をはじめませんか？

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連ボランティア

大会ボランティア・都市ボランティアって具体的にどんなことをやるの？



東京2020組織委員会が募集している「大会ボランティア」と東京都が募集している「都市ボランティア」の活動内容や活動エリアなどの概要についてお伝えします。ぜひ、ご応募の際の参考にしてください！

大会ボランティアの活動分野等



- ◆案内…観客や大会関係者の案内、セキュリティチェックサポート等
- ◆競技…競技会場や練習会場内で競技運営等のサポート
- ◆移動サポート(運転等)…大会関係者が会場間を車で移動する際のサポート
- ◆アテンド…大会関係者に対して外国語でのコミュニケーションサポート等
- ◆運営サポート…競技会場、選手村、車両運行等の様々な運営サポート
- ◆ヘルスケア…けがをした選手の医務室への搬送サポート等
- ◆テクノロジー…大会関係者等に向けて、通信機器等の貸出しや回収などのサポート等
- ◆メディア…国内外の記者に対する様々なサポート等
- ◆式典…表彰式における案内等



都市ボランティアの活動内容・活動エリア



- ◆観光・交通案内
空港、首都ターミナル駅、観光地等に設置するブースや競技会場の最寄り駅周辺において、選手・大会関係者や国内外からの旅行者に対する観光・交通案内などを行います。
- ◆活動エリア
 - ①武蔵野エリア（東京スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザ、馬事公苑等）
 - ②台場エリア（有明アリーナ、有明体操競技場、青海アーバンスポーツパーク等）
 - ③湾岸エリア（東京辰巳国際水泳場、東京アクアティクスセンター等）
 - ④都市部エリア（日本武道館、東京国際フォーラム、都立日比谷公園、国技館等）
 - ⑤代々木エリア（オリンピックスタジアム、東京体育館、国立代々木競技場等）
 - ⑥その他（羽田空港）



※大会ボランティア・都市ボランティアについて、詳しくは、広報はむら10月15日号及び羽村市公式サイトをご覧ください。

【問合せ】 大会ボランティア：Tokyo2020大会ボランティア運営事務局 Tel 0570-08-2020
都市ボランティア：東京2020大会都市ボランティア募集事務局 Tel 0570-05-2020

市民活動団体の社会貢献活動紹介

social unit UDON

social unit UDON（ソーシャル ユニット ウドン）は、羽村市・青梅市が主催する市民参加型事業や民間団体の対話を行う事業などで、話し合いが活性化するような「場づくり」を通じて、社会貢献活動を行っています。市民が自由に話し合える雰囲気をつくり、参加者自身が漠然と思っていたことを自分の言葉にする場を作ることで、参加してよかった、これからも参加したいと思ってもらえるような「場づくり」の活動を行っています。



講座（ファシリテーター）の様子



【団体紹介】

本会は、羽村市と青梅市の共同事業として実施された「ファシリテーター養成講座」の修了生を中心として、平成29年3月に設立しました。

現在11名のメンバーで、羽村市や民間団体などの依頼を受け、ファシリテーターを行うなど「対話の場づくり」の活動を行っています。

問合せ先

social unit UDON 会長 二ノ宮 傑

メール ome.udon@gmail.com

さくらマジッククラブ

毎月第1・3金曜日19時～20時30分に羽村市福祉センターで例会を開催し、マジックはもちろん、玉すだれやジャグリングなどを行っています。地域や企業などへのボランティアやゲスト出演も行っており、文化祭・チャリティーショー・手品体験など、会員一同が心を一つに色々な活動に挑戦しています。例会の後も復習やおしゃべりなど、会員同士が仲良く、和気あいあいと楽しい会です。



ワンコイン手品体験の様子

「南京玉すだれ」披露の様子



【団体紹介】

「さくらマジッククラブ」と会の名前を変更して1年。羽村市ボランティア協議会に所属しています。みんなで楽しく、マジック（不思議）に挑戦、地域との絆を大切に活動しています。

問合せ先

さくらマジッククラブ 会長 小俣 道代

TEL・Fax 0428-22-5169

携帯電話 090-6543-5771

《助成金情報》

～ボランティア基金「ゆめ応援ファンド」～

「ゆめ応援ファンド」は、東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や住民団体のボランティア・市民活動に対して必要な資金の助成を行うための基金です。

ぜひ、ご活用ください！

助成先

- (1) ボランティア・市民活動団体
- (2) ボランティア・市民活動を推進している民間非営利団体

助成内容

下記の(1)～(6)のいずれかの事業で、翌年度(4月1日～翌3月31日の間)に実施または購入するものが、助成の対象となります。

※(5)についてのみ、翌年度から3年間までの継続的な事業について、助成の申請が可能です(継続助成)。

- (1) 学習会・研修会の開催
- (2) 調査・研究の実施
- (3) 器具・機材の開発・購入
- (4) 活動にかかわる市民への啓発の実施
- (5) ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動
- (6) その他



助成金額

- (1) 1件につき、50万円以内。
- (2) ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動の継続助成については1年につき、50万円を限度とする。

応募方法・スケジュール

東京ボランティア・市民活動センターのHP (<https://www.tvac.or.jp/tvac/programs/>) で公開・配布される募集要項を確認の上、東京ボランティア・市民活動センターへ申請してください。
申請受付：12月中旬～1月末日(予定)

ご相談・問合せ先

東京ボランティア・市民活動センター(基金助成係)
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階
電話 03-3235-1171、ファクス 03-3235-0050

～NPO法人設立の手順～

市民活動団体がより自立した自主的な活動をするために、NPO法人になる方法があります。今回は、シリーズ第3弾として、NPO法人を設立するまでの手順（流れ）について、わかりやすくお伝えします！

STEP① 設立の準備から申請まで

(※東京都の場合)

- (1) 設立総会の開催 → (2) 東京都が主催する説明会・事前説明に行く → (3) 申請書類の作成・提出

- (1) 設立総会を開催し、NPO法人設立の意思決定をする。
- (2) 東京都のNPO法人担当窓口にて相談や申請書類のチェック等を行う。
- (3) 申請書類の作成・調整を行い、東京都のNPO法人担当部署に提出する。



STEP② 申請書の受理から認証まで

- (4) 縦覧期間 → (5) 審査期間 → (6) 設立認証の決定

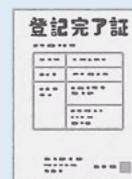
- (4) 都庁内で縦覧され、誰でも書類を閲覧できる期間（申請書受理日から1ヶ月間）
- (5) 東京都が認証の可否を審査する期間（申請書受理日から3ヶ月以内）
- (6) 審査終了後、東京都から「認証」もしくは「不認証」の通知がある。



STEP③ 認証決定通知から登記完了届まで

- (7) 登記をする → (8) 登記完了届の提出 → (9) 諸手続き → (10) NPO法人化

- (7) 法務局でNPO法人の設立登記を申請する（認証書の到着後2週間以内）
- (8) 東京都に、法務局で登記を完了したことの届け出をする。
- (9) 必要に応じて、都税事務所及び市町村に、設立に関する届け出をする。
- (10) NPO法人として活動がスタートする。



問合せ・申請先

東京都生活文化局都民生活部管理法人課NPO法人担当 電話 03-5388-3095
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎17階中央

東京都では、初めて設立申請をされる人向けの設立説明会や、申請書類を整えた人向けの個別相談・申請直前説明会等を定期的の実施しています（事前予約制）。また、東京都NPO法人ポータルサイト（<http://www.npo.metro.tokyo.jp/>）では、NPO法人の概要や設立手順、ガイドブック、申請書類の様式などが掲載されています。NPO法人の設立にご興味ある方は、ぜひご活用ください！

団体のひろば

おでかけください

●講演会「学校に行けないってどういうこと？」 ～カウンセラーと一緒に考える～

小柳さんのお話から、不登校の子どもたちの思いや関わり方を一緒に考えてみましょう。／◎11月17日(出)午後2時～5時／◎青梅市福祉センター／◎どなたでも／◎90人(先着順)／◎500円／◎講小柳恵子(ファミリーセラピスト)／◎登校拒否・不登校を考える西摩の会／◎登校拒否・不登校を考える親の会「ポコ・ア・ポコ」／◎Tel090-9814-8752 井出、0428-23-1054 駒井、メール:pokoapoko24@gmail.com／◎事前にお申込みください。席に余裕があれば、当日でも参加できます。

●話し聴く会

誠実に生きてこられた皆様が、ひそかに守っていらっしゃる誇りや自戒をお話し願えないでしょうか。10分位で。／◎11月25日(出)午後2時～4時／◎コミュニティセンター 第一研修室A／◎16歳以上の人／◎15人(先着順)／◎100円(傍聴は無料)／◎小さな誇りを話す会／◎Tel042-554-8483 きよたへ／◎話者は、真面目に普通に生きてきた方

●シニアスキー教室&

羽村市総合体育大会・羽村市スキー連盟杯

シニアスキー教室：全日本スキー連盟認定の指導員が指導します。スキーが初めての方でも気軽に参加できます。／◎1月19日(出)～20日(出)／◎長野県菅平高原スキー場／◎シニアスキー教室：60歳以上でスキーに興味がある方、体育大会・連盟杯：小・中学生、高校生とその保護者／◎各20人(先着順)／◎スキー教室：12,000円、体育大会・連盟杯：1,000円(高校生以下は無料)／◎講羽村市スキー連盟に所属している全日本スキー連盟認定の指導員／◎羽村市スキー連盟／◎電話連絡のうえファクス(12/18まで)。Tel090-8476-7887 大村／◎**体育大会・連盟杯**：1月20日(出)に、教室と同じ会場で、羽村市総合体育大会・羽村市スキー連盟杯のスラローム競技を行います。※この大会は、東京都民体育大会の予選を兼ねています。大会のみの参加も可能です。ぜひ、ご参加ください。

●第三回 英語で朗読・朗読劇発表会

英語で、内外の民話、詩、人形劇、寸劇を各自、もしくはグループで発表します。ぜひ聴きに来てください。／◎12月2日(出)午後2時～4時30分／◎ゆとろぎレセプションホール(地下1階)／◎未就学児童を除く／◎100人(先着順)／◎無料(お茶・お菓子付)／◎PASTIME／◎申込み不要、直接会場へお越しください。Tel042-555-5358 穂浦(ス休)、メール:edrc2015@kfa.biglobe.ne.jp

募集しています

●羽村太鼓普及会

和太鼓と呼ばれる太鼓を打ってみませんか。大小の太鼓を組み合わせて演奏します。／◎毎週土曜日午後6時～7時30分／◎松林小学校体育館／◎中学生以上／◎持体育館履き／◎講田村光夫／◎Tel090-2255-3704 田村／◎撥(ばち)代金として約2,000円かかります。

●ワイワイライダー(水泳教室)

健康のために水泳を始めたい方、初心者、大歓迎です。／◎毎週金曜日午前12時～午後2時／◎スイミングセンター／◎20～80歳／◎月額3,000円／◎1,000円／◎持ゴーグル、帽子、水着／◎講宮崎京子／◎Tel042-554-7250 荒木 澄／◎体験はいつでもおいでください。

記号の意味 ◎日時 ◎会場 ◎対象 ◎定員・募集人数 ◎費用 ◎入会金 ◎持ち物 ◎期限 ◎講師・指導 ◎出演 ◎主催 ◎共催 ◎後援 ◎問合せ・申込 ◎その他

「市民活動団体」の登録を受け付けています!

「市民活動団体」の登録は、地域振興課市民活動センター係で受け付けています。

登録いただくことで、年に1回発行している市民活動団体ガイドに掲載できるほか、市民活動情報紙「きずな」への掲載申込みができるようになる等のメリットがあります。団体の広報機会の拡充のためにも、ぜひご登録ください。

【問合せ先】市民活動センター係

Tel 042-555-1111 (内線631・632)

